

## 自分の軸を持てば 協力の場で活かせる

大学院修士課程修了後は通信機器メーカーで記号処理コンピュータアーキテクチャの研究、音声合成・認識の研究、AI研究を行っていました。その後はマサチューセッツ工科大学（MIT）大学院でCSCW（Computer Supported Cooperative Works）という、コンピューター支援による協同作業の研究を行い、それがその後のNASA-JPL（ジェット推進研究所）での研究や、シンキングネットワークスへ入社するきっかけになりました。またJPLでの深宇宙衛星追尾ネットワーク（DSN）の開発が、後に当時の最先端通信技術の開発にもつながりました。インテムには、それまでの経験で培った、調達機材仕様書作成や輸出貿易管理に関する該非判定の知識を買われて入社しました。自分の軸を維持しながら広く関心を持っていけば、文系・理系に関係なく国際協力の場で何ができるか見えてくると思います。

南山 智之さん  
社会開発部 参事役  
シニアコンサルタント

インテムコンサルティング  
入社

シンキングネットワークス  
の代表取締役就任

郵政省通信総合研究所  
特別研究員

JPL研究員

MIT博士課程修了

無線通信機器メーカー  
勤務

中央大学大学院  
理工学研究科  
修士課程修了

## 現地で必要なもの を見極める視点が大切

調達機材に関わる輸出貿易管理や調達機材仕様書作成などのためにインテムに入社しましたが、現在は専ら、中小企業海外展開支援に関連する業務を担当しています。

これまで主に携わったのは、ミャンマーでの医療用酸素ガスの供給システム構築に係る調査・事業です。このプロジェクトでは現地の医療現場で安全で衛生的な医療用酸素の普及を図りました。もう一つはモンゴルでの分娩監視装置導入による周産期医療の質向上に係る調査で、装置を導入する際に、現地の医療従事者向けに装置使用教育カリキュラムを導入しました。

現在はミャンマーで、水をきれいにする塩素滅菌装置を活用した事業の調査を進めています。

単に先進技術を導入するのではなく、何が相手国の人々の生活に必要なかを見極め、現地と共同で開発する視点が大切です。



ミャンマーのヤンゴン総合病院での協議の様子

## Work

# インテムコンサルティング株式会社



設立：1993年  
資本金：2,000万円  
従業員：44人  
本社：東京都新宿区  
事業分野：民間セクター、貧困削減、文化・スポーツ、教育、保健・医療、水産、農業・農村開発、ジェンダー、評価調査、職業訓練  
募集人数：特になし（随時募集）  
住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 齊藤ビル5階  
Tel：03-5389-7055  
Mail：info@intemjapan.co.jp  
HP：https://intemjapan.co.jp



ベナンで淡水魚養殖普及が進行中

水産、教育、保健医療  
をベースに幅広く

インテムコンサルティングは、より良い社会づくりに貢献すること、世界の国々から喜ばれる仕事をするを自らの使命として掲げている。1993年の設立以来、水産、教育、保健医療の3分野を軸に、主に政府開発援助（ODA）による開発事業を展開してきたが、近年は産業振興や環境保全、ジェンダー、プロジェクトのモニタリング・評価など、その業務は広がりをを見せている。対象地域は、アジア、中東、アフリカ、大洋州、中南米、欧州と幅広い。さらに最近ではODA事業として行われている中小企業の海外展開支援にも力を入れている。これは、日本の中小企業が持つ優れた技術や製品、アイデアを用いて開発途上国の課題解決を目指す事業だ。ミャンマーをはじめ、モンゴル、インドネシア、カンボジアなどで実績を上げている。

新時代の国際協力に  
必要な人材とは

同社では、自然環境部、計画調査部、社会開発部、新ビジネス推進室の4部署がコンサルティング業務を担当しており、社員は自主性を活かして業務に取り組んでいる。新卒採用は行っていないが、途上国での経験を持ち、TOEIC800点以上であれば、理系・文系を問わず歓迎。また、青年海外協力隊の経験者も積極的に採用している。業務拡大中の同社だが、代表取締役社長の土居正典さんは求められる人物像について「自身の専門にとらわれず、どんな仕事にも果敢に挑戦できる人」と言う。さらに「昨今は、かつての一方的な支援から、日本の経験を活かして協働する互恵的な取り組みが求められるようになってきている。柔軟な発想と情熱を持って新時代の国際協力に取り組みたい」と語り、若手人材へ期待を寄せている。